

令和8年度横浜市市街地開発事業費会計予算

令和8年度横浜市の市街地開発事業費会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ28,603,022千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(市 債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる市債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 市債」による。

令和8年2月10日提出

横 浜 市 長 山 中 竹 春

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 分担金及び負担金		2,552,357 <small>千円</small>
	1 負担金	2,552,357
2 国庫支出金		4,449,767
	1 国庫補助金	4,449,767
3 県支出金		298,567
	1 県補助金	298,567
4 財産収入		37,955
	1 財産運用収入	37,955
5 寄附金		500
	1 寄附金	500
6 繰入金		4,310,037
	1 他会計繰入金	4,100,037
	2 基金繰入金	210,000
7 繰越金		1
	1 繰越金	1
8 諸収入		15,838
	1 雑入	15,838
9 市債		16,938,000
	1 市債	16,938,000
歳 入 合 計		28,603,022

歲 出

款	項	金 額
1 市街地開発事業費		28,603,022
	1 総務費	694,152
	2 事業費	24,760,795
	3 公債費	2,615,200
	4 旧上瀬谷通信施設地区事業費充当 企業債公債費	531,875
	5 予備費	1,000
歳 出	合 計	28,603,022

第3表 市 債

起 債 の 目 的	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
二ツ橋北部三ツ境下 草柳線等沿道地区事 業費	千円 586,000	市債証券の発行または普通貸借の方法による。 起債の時期は令和8会計年度。ただし、その全部または一部を翌年度以後に繰り越し、起債することができる。 外国通貨により起債する場合には、その限度額は、前記金額の全部または一部を、起債日における外国為替相場で換算した金額によることができる。	8.0%以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。	起債年度の翌年度から据置期間を含め、30年以内に償還する。ただし、本期間中、未償還額の範囲内において借り換えることができる。公的資金を借り入れる場合は、その融通条件による。
綱島駅東口周辺事業費	155,000			
旧上瀬谷通信施設地区事業費	13,448,000			
東高島駅北地区事業費	810,000			
関内駅前地区事業費	1,939,000			
計	16,938,000			